

10代のための本棚

中高生のためのPOPコンテスト結果発表

今年度は、区内の中高生から「よみもの部門582作品」、「絵本部門395作品」の力作の応募がありました。厳正なる審査の結果、各賞は以下のとおり決定いたしました。



てい〜んず情報誌Vol.54

墨田区立図書館 2026年1月発行

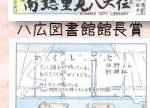
<https://www.library.sumida.tokyo.jp/teensindex>



よみもの部門 絵本部門

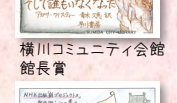


ひきふね図書館館長賞



よみもの部門

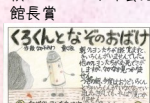
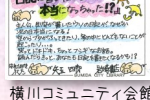
東駒形コミュニティ会館館長賞



ひきふね図書館館長賞



東駒形コミュニティ会館館長賞



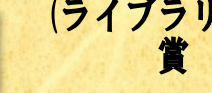
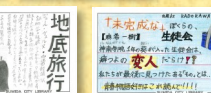
絵本部門



よみもの部門 絵本部門

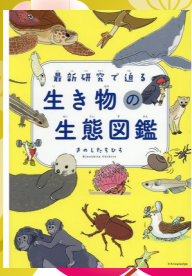


よみもの部門



図書館員 (ライブラリアン) 賞

絵本部門



最新研究で迫る生き物の生態図鑑

きのしたちひろ／著

エクスナレッジ 2025.5

ヤドカリの貝殻を増築するイソギンチャク、ハチの羽音を真似て鳴くコウモリ、極寒の深海まで潜るサメ…。身近な虫から深海の生き物まで、誰かに言いたくなるすごい研究。



断食芸人(乙女の本棚)

フランツ・カフカ／著 立東舎 2025.9

昔の文学作品は文体が固く、苦手に感じる人も多かもしれません。この「乙女の本棚」シリーズは人気イラストレーターの挿絵によって、昔の文学作品をぐっと読みやすくしています。挿絵をみるだけでも楽しいです。シリーズも併せてどうぞ♪



スタジオジブリの美術

武重洋二／監修 スタジオジブリ／責任編集

パイインターナショナル 2025.1

「となりのトトロ」や「千と千尋の神隠し」などの名作を支えた美術の世界を紹介する1冊。迫力ある背景画を通して、作品に込められた思いや創造の力を感じられます。



走ってくれ、メロス。

海野さやか／ほか著 Gakken 2025.8

「待たされる男」セリヌティウスを目線で描いた表題作のほか、『枕草子』の清少納言を中宮定子はどう見ていたかなど、名作を脇役の視点で再構成したスピンオフ短編集です。物語の真相と新たな魅力を発見できるかもしれません。



ただいま装幀中

クラフト・エウィング商会／著

筑摩書房 2025.8

「本の顔」とも言える装幀。その仕事を30年間続けてきた二人組が、対談形式で創作の秘密を語ります。これを読めば、書店や図書館に並ぶ本を眺めるのが楽しくなるかも。



文豪は鬼子と綴る(1)

嗣人／著 竹書房 2025.4

大正浪漫漂う博多。町で噂になっているバラバラの殺人事件を香月連と瀬戸晴彦が追う。手掛かりは遊女たちの怨念から生まれたという呪具。民俗学的要素もある面白い一冊です。



馬のトレーナーという仕事—世界最強の競走馬を育てる

てれび JA厩舎スタッフでみる競走馬育成業界—

工藤ケン／まんが Gakken 2025.3

競走馬にかかわる仕事について詳しく書かれています。レースで馬に乗る騎手以外にも様々な種類の業務があります！今年は午年です。馬の本を読んでみませんか？動物が好きな人におすすめ！



もふもふ—犬猫まみれの短編集—

カツセマサヒコ等／著 新潮文庫 2024.2

8人の作家による短編小説。心も体も温まる犬猫の可愛らしさ満載で、ちょっとした冒険やほっこりする日常のひとコマを集めた癒しの一冊になっています。

百人一首

・百人一首とは和歌を1人につき一首ずつ選んで作られた百首からなる歌集ですが、漫画やアニメで取り上げられている影響で、今では歌集としてよりも『かるた』としての知名度が高いようです。

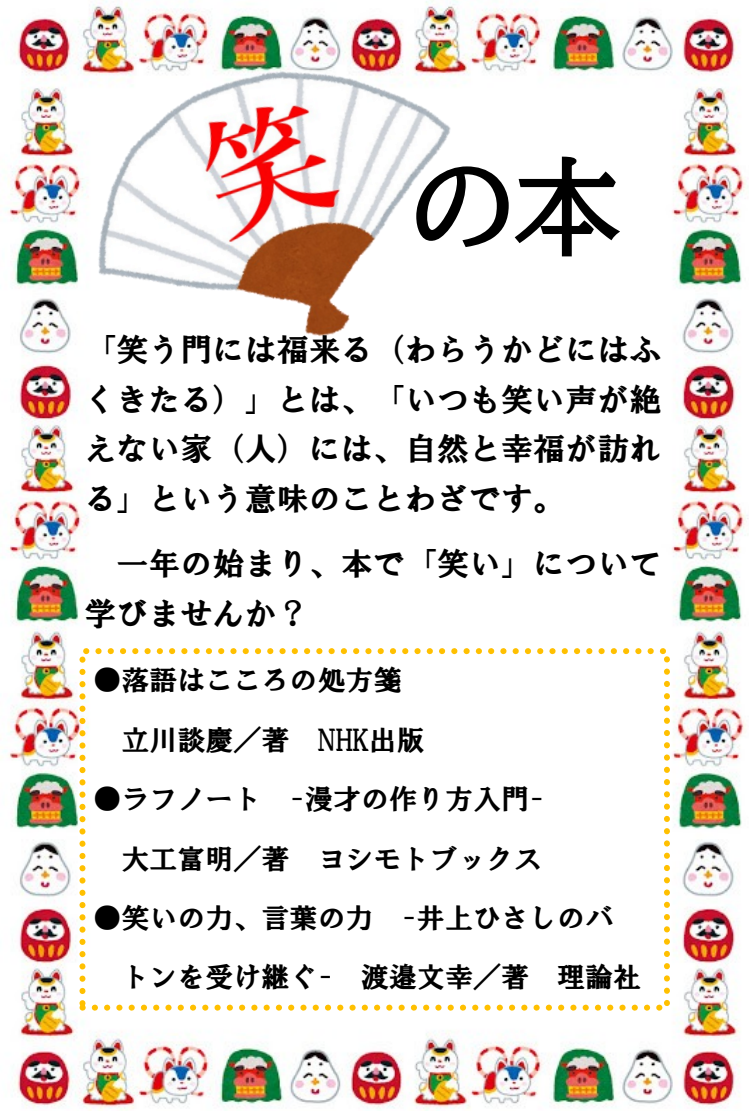
百人一首の遊び方を紹介するので、家族やお友達と楽しんでもくださいね。

1・散らし取り

・読み札と取り札に分ける。読み手が読み札を読み、取り手が早いもの勝ちで取り札を取る。一番多く取った人が勝ち。

2・源平合戦

・源氏・平氏に分かれ向かい合って座る。読み手が読み札を読み、取り札を取る。自陣の札を早くなくした方が勝ち。
※他にも「リレーかるた」「競技かるた」「坊主めくり」などがあります。調べて遊んでみてくださいね。



笑の本

「笑う門には福来る（わらうかどにはふくきたる）」とは、「いつも笑い声が絶えない家（人）には、自然と幸福が訪れる」という意味のことわざです。

一年の始まり、本で「笑い」について学びませんか？

●落語はこころの処方箋

立川談慶／著 NHK出版

●ラフノート -漫才の作り方入門-

大工富明／著 ヨシモトブックス

●笑いの力、言葉の力 -井上ひさしのバ

トンを受け継ぐ- 渡邊文幸／著 理論社